

# 令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名					
臨床実習2					
学科・専攻	学年	学期	担当教員名		履修経路
柔道整復学科・健康部	2年	通年	横山 晴(授業内実習) 片橋 るみ(介体実習) 大隅 悠輝(実習指導)		
分野区分	教育課程			履修形式	コマ数
専門分野	柔道整復実技			産学	1 45
<b>科目概要</b> 授業計画及び内訳等詳細については実習要領を参照。本道直轄部局にて受講できる履修名簿に「見学実習」で将来の高専の修をイメージしてもらうとともに、日頃の勉強の到達性や実習性を確認してほしい。					
<b>目標</b> 臨床現場実習により、必要の知識・技術を把握する。今まで勉強していた履修内容の意義が深いことがわかる。臨床理解を深める。各履修施設、介体施設での柔道整復師の在り方を理解することができる。					
<b>一貫目標(GIO)</b> <small>※履修と併用して受講される科目</small>					
<b>履修目標(SBO)</b> <small>一貫目標を達成するための具体的な目標(到達目標)</small>					
履修に必要な予備知識や技能					
適切な態度・マナー					
<b>教科書・参考書</b> 包帯固定学 柔道整復理論・実技 解剖学 運動学					
<b>受講上の注意</b> 実習で指定された白衣・サンダルを着用しましょう。欠席確認められていません。実習時間全て出席しなければなりません。					
<b>成績評価方法</b>					
評価方法	定期試験	レポート	実技試験	その他	(合計)
評価割合(%)		○		実習評価	N
本講は原則、全てのプログラムに出席し、上記評価項目それぞれC以上の評価を得ることで認定(N)となります。					
回数	授業内容				教材・持ち物
第1回					白衣・サンダル 筆記用具 包帯
第2回					
第3回					
第4回					
第5回	授業内(校内)実習				
第6回	1期授業内にて行います				
第7回					
第8回					
第9回					
第10回					
第11回					白衣・サンダル 筆記用具 包帯
第12回					
第13回					
第14回					
第15回	授業内(校内)実習				
第16回	2期授業内にて行います				
第17回					
第18回					
第19回					
第20回					
第21回					白衣・サンダル 筆記用具 包帯
第22回					
第23回					
第24回	介体施設 実習				
第25回	4時間/日×4日間 6月～9月の予定です				
第26回					
第27回					
第28回					
第29回					
第30回					
第31回					白衣・サンダル 筆記用具 包帯
第32回	整形外科 見学実習				
第33回	4時間/日×4日間 9月～11月の予定です				
第34回					
第35回					
第36回					
第37回					
第38回					
第39回					
第40回					
第41回	整形外科礼状振り返り				白衣・サンダル 筆記用具 包帯
第42回					
第43回					
第44回					
第45回					
<b>実務経験と本講義との関連について</b>					
メールアドレス					
<small>横山 晴(授業内実習) hshimizu@shonan.ac.jp 片橋 るみ(介体実習) kshimizu@shonan.ac.jp 大隅 悠輝(実習指導) yoshino@shonan.ac.jp</small>					